

伊香具小学校

活動団体名： 伊香具小学校 3年&4年

活動人数： 20名（教員3名）

取組時間： 総合の時間

調査内容

伊香具小学校では、毎年3、4年生が総合的な学習の時間でみずすましの活動を行い、大音の町の中を流れる用水路の調査活動を行っています。網やざるを使い、水生生物を見つけて仲間分けをしたり、水質を調べたりしました。湖北野鳥センターの植田先生に講師として来ていただいて、調査の仕方や詳しい生き物の仲間分けの仕方をアドバイスしていただきました。ウズムシ類やイトミミズなどの指標生物や、ドジョウ・ヌマチチブ・アブラボテ・タナゴなどの魚類を採集できました。2回目も、同じ場所で調査活動をしたところ、今度はヤゴやヌマエビ、カワムツ・ドンコといった新しい生き物に出会うことができました。また、大音の用水路の状態を考え、アメリカザリガニ取りや用水路の清掃活動をしました。子どもたちはいくつかのグループに分かれて、調査の基本となる水温と気温、川幅と水深、流れの速さを確認し、小さな生き物を見逃さないように注意して生き物を探していました。



活動の様子

魚の採集



活動の様子

指標生物の採集及び用水路内にいた生物の調査



用水路の調査の様子



調査方法を聞く
子どもたち



「みずすまし」調査票

学 校 名	伊香具小学校	調査地点 NO.	1
		調査参加人数	17

指標生物 《見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から1種類（または 2種類）に●印をつけて下さい》						
I	1	カワゲラ類				
	2	ナガレトビケラ、ヤマトビケラ、クロツツトビケラ類				
	3	ヒラタカゲロウ類				
	4	ブユ類				
	5	ヘビトンボ類				
	6	ガガンボ類				
	7	サワガニ				
I II	8	ウズムシ類(プラナリア)		●		
	9	2以外のトビケラ類				
	10	3, 14以外のカゲロウ類				
II	11	ヒラタドロムシ類				
	12	シジミ類				
II III	13	カワニナ				
III	14	サホコカゲロウ				
	15	ヒル類				
	16	ミズムシ				
	17	モノアラガイ				
III IV	18	サカマキガイ				
IV	19	赤いユスリカ				
	20	イトミミズ類			○	
	21	ハナアブ類				
水質 階級 の 判定	水質階級		I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数		1	1		1
	2. ●印の個数		1	1		
	3. 合計(1欄+2欄)		2	2		1
この地点の水質階級は (合計の最も大きい階級)			I II です			

調査地点の概要 《生物を採取した場所の状況について記入して下さい》	
河川名	大音地区 用水路
生物を 採取した 場所	大音地区 用水路 上流からみて ■ 右岸 ■ 中央 ■ 左岸
昨年度の 調査状況	今年の調査地点は昨年度と同じですか？ ■ 同じ場所で調査した 昨年度の水質階級は ■ I ■ II □ III □ IV □ ちがう場所で調査した
調査日時	令和7年5月30日14時00分 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)
天 気	■ 晴れ □ くもり □ 雨
水 温	24・0 °C 小数点1桁まで記入して下さい
気 温	23・0 °C 小数点1桁まで記入して下さい
川 幅	1・43 m 小数点1桁まで記入して下さい
水 深	41 cm 採取場所の平均的な水深を記入して下さい
流 速	□ 速い □ 普通 ■ 遅い (60cm/秒以上) (30cm～60cm/秒) (30cm/秒以下)
川底の 状態	□ 頭大の石が多い □ こぶし大の石が多い □ 小石と砂 □ コンクリート □ コケ ■ 砂と泥 ■ 泥 □ その他 ()
水のおい	□ においは感じられない ■ においが感じられる(ドブの不快感のあるにおい)
水のごり	□ 透明できれい ■ 少しにごっている □ にごっている □ 大変にごっている

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚 類	
ヤゴ、シジミ、ヌマエビ、カワニナ、アメリカザリガニ		ドジョウ、アブラボテ、タナゴ、ドンコ、ヌマチチブ、アブラハヤ、カワムツ	
水草類	鳥 類	その他、気づいたこと	
特になし	特になし		
水質階級	I きれい II 少し汚れている III 汚れている IV 大変汚れている		

「みずすまし」調査票

学 校 名	伊香具小学校	調査地点 NO.	2
		調査参加人数	17

指標生物 《見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から1種類（または 2種類）に●印をつけて下さい》						
I	1	カワゲラ類				
	2	ナガレトビケラ、ヤマトビケラ、クロツツトビケラ類				
	3	ヒラタカゲロウ類				
	4	ブユ類				
	5	ヘビトンボ類				
	6	ガガンボ類				
	7	サワガニ				
I II	8	ウズムシ類(プラナリア)	●			
	9	2以外のトビケラ類				
	10	3, 14以外のカゲロウ類				
II	11	ヒラタドロムシ類				
	12	シジミ類				
II III	13	カワニナ				
	III	14	サホコカゲロウ			
15		ヒル類				
16		ミズムシ				
17		モノアラガイ				
III IV	18	サカマキガイ				
IV	19	赤いユスリカ				
	20	イトミミズ類	○			
	21	ハナアブ類				
水質 階級 の 判定	水質階級		I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数		1	1		1
	2. ●印の個数		1	1		
	3. 合計(1欄+2欄)		2	2		1
この地点の水質階級は (合計の最も大きい階級)			I II です			

調査地点の概要 《生物を採取した場所の状況について記入して下さい》	
河川名	大音地区 用水路
生物を 採取した 場所	大音地区 用水路 上流からみて ■ 右岸 ■ 中央 ■ 左岸
昨年度の 調査状況	今年の調査地点は昨年度と同じですか？ ■ 同じ場所で調査した 昨年度の水質階級は ■ I ■ II □ III □ IV □ ちがう場所で調査した
調査日時	令和7年6月27日14時00分 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)
天 気	□ 晴れ ■ くもり □ 雨
水 温	25・0 °C 小数点1桁まで記入して下さい
気 温	26・0 °C 小数点1桁まで記入して下さい
川 幅	1・43 m 小数点1桁まで記入して下さい
水 深	41 cm 採取場所の平均的な水深を記入して下さい
流 速	□ 速い □ 普通 ■ 遅い (60cm/秒以上) (30cm～60cm/秒) (30cm/秒以下)
川底の 状態	□ 頭大の石が多い □ こぶし大の石が多い □ 小石と砂 □ コンクリート □ コケ ■ 砂と泥 ■ 泥 □ その他 ()
水のおい	□ においは感じられない ■ においが感じられる(ドブの不快感のあるにおい)
水のごり	□ 透明できれい ■ 少しにごっている □ にごっている ■ 大変にごっている

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚 類	
ヤゴ、シジミ、ヌマエビ、カワニナ、アメリカザリガニ		ドジョウ、アブラボテ、タナゴ、ドンコ、ヌマチチブ、アブラハヤ、カワムツ	
水草類	鳥 類	その他、気づいたこと	
特になし	特になし		
水質階級	I きれい II 少し汚れている III 汚れている IV 大変汚れている		